

NO.220

令和8年2月1日発行

3月

6月

9月

12月

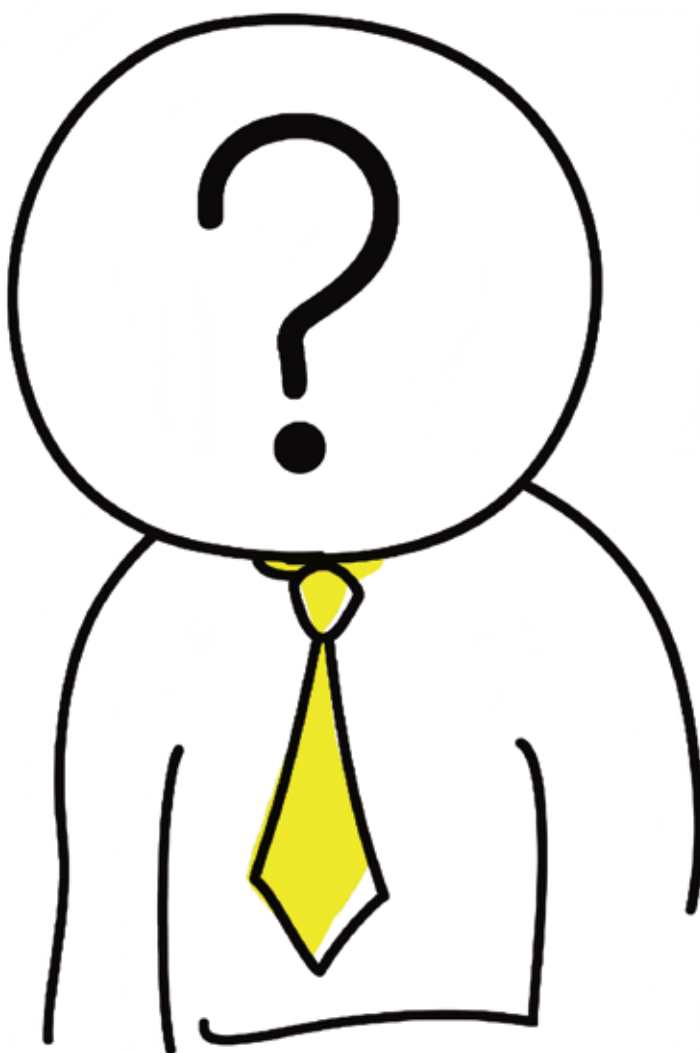
定例会は年4回

市議会だより

くるめ

G I K A I T I M E S

市民の半分は議員の名前すら  
知らない……ひとりも……(泣)



特集1 建設常任委員会って何してる？ 例えば空き家問題の件――

特集2 衝撃！市民は議会をこう見ている

# 建設常任委員会って何してる？ 例えば空き家問題の件――

今号から4つの常任委員会を1つずつ紹介していきます。初回は、建設常任委員会。近年、市の課題として委員会で集中的に取り組んでいる「空き家問題」についてお伝えします。



## 建設常任委員会ってどんな委員会？



建設常任委員会では都市基盤の整備、ごみ処理や環境対策などの分野を所管しています。

市政の深刻な問題のひとつに、道路や橋、市営住宅やごみ処理施設など、様々な施設の老朽化があります。修繕や更新が必要な時期にきている一方で、少子高齢化を背景に、今後さらに財政はひっ迫していきます。建設常任委員会では、そうした課題への市の取り組みをチェックしながら、市民目線での対応策を提案すべく活動しています。

## 空き家問題って何？

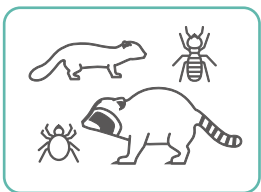
今年度、建設常任委員会では所管事務調査のテーマとして「空き家問題」を取り上げています。

さて、皆さんの周りでも空き家が増えていませんか？今は「特に問題は感じないなあ…」と思っていても、次のような問題がひそかに近くまで迫ってきているかも。

### 空き家が引き起こす問題



防災や防犯のリスク



害虫や害獣による生活環境の悪化



景観の悪化



地域のつながりの希薄化

## 空き家が増える原因

『家』という大きな財産のことなので、経済的な負担は重なりがちです。その上に様々な要因が重なり、空き家問題は進行しています。



## 委員会の取り組み

地域のまちづくりにも影響を及ぼしつつある「空き家問題」に対し、委員会としてどのような取り組みを行っているのでしょうか。



委員会では、空き家問題に住宅セーフティネット<sup>※1</sup>の観点も織り込みながら調査しています。今期は特に長年の懸案である空き家問題に重点を置いて、見識を深めてきました。その中で、居住支援法人<sup>※2</sup>を招いて、問題に向き合っている現場の声を聴いたり、「空き家バンク」<sup>※3</sup>の成約件数が多い先進地を視察し、空き家問題に対する考え方や視点、さらに具体的な取り組みの事例を学びました。

視察で学んだことをどのように生かしていくのか。市にどのような部分を取り入れることができるのか。委員会では、議論の中での新たな取り組みとして委員間での討議を行っており、議員の知識を深めるとともに議論をさらに深掘りしています。

※1 住宅セーフティネット…様々な理由で住宅の確保が困難な人々が、安心して住まいを確保できるよう支援する仕組み。  
※2 居住支援法人…住宅の確保が困難な人々に対し、民間賃貸住宅への入居支援を中心に、就労や生活支援を行う法人。  
※3 空き家バンク…ウェブサイトなどで空き家の情報を提供するシステム。様々な自治体が運営。

## 少し先の未来にはこんなことも？

中心部から離れた地域では、人口減少とともに都市機能や地域コミュニティなどの衰退への心配ばかりが目立ちますが、技術の進歩によってこんな可能性もあるかも…？

- ▶ 地価下落により自然豊かな広い敷地や住宅が入手しやすく
- ▶ DX<sup>※4</sup>の進展で在宅勤務や遠隔医療が当たり前
- ▶ 中心部や駅近でなくても、働いたり医療を受けることができる時代に
- ▶ 自動運転技術の普及により、周辺部の移動困難地域が解消
- ▶ 二地域居住の普及で、週末人口が増加

※4 DX…デジタルトランスフォーメーションの略。ICT(情報通信技術)を活用し、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

## 問題の解決に向けて

空き家問題は一朝一夕で解決できるものではありません。制度や、社会の構造による課題も見えてきています。

一方で、所有者や相続人が空き家をどう活用するかイメージを持ってない場合、当事者意識が薄れ、放置されがちです。

委員会では、行政だけでなく、民間の不動産関係者などを招いて意見を聴くなど、多角的にアプローチしながら、空き家問題の本質を探っています。そこから、空き家を増やさず、今ある空き家を減らし活用していくために、どのような方法があるのか、解決に向けた提言を目指して、調査を進めながら議論を深めていきます。

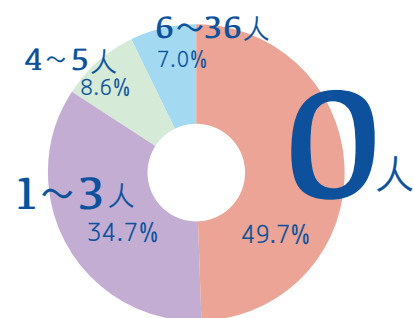


建設常任委員会



久留米市のインターネット調査「くるモニ」で、議員の認知度や、市議会の役割などについて市民の皆さんの本音をお尋ねしました。今回はその調査結果の一部をご紹介します。さてどんな結果に…？

Q あなたは、久留米市議会の「議員」を知っていますか？それは何人ですか。



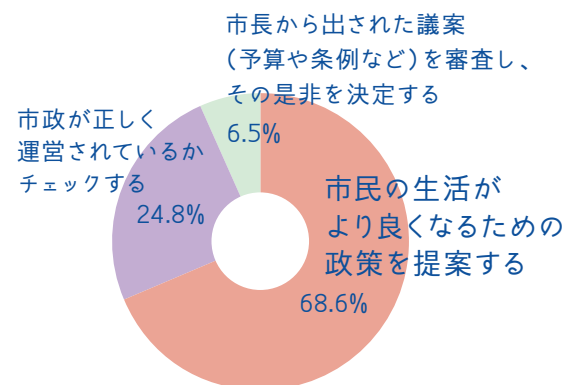
市民の約半数が議員（の名前）を一人も知らない。自意識過剰気味の市議会議員にとっては衝撃の結果です。

投票率（R5年の市議選の投票率は40.75%）と相関があるのでしょうか。ひょっとして「名前を知っておく必要がない」と思われているのかも。でも、身近な相談相手として、是非私たちを使っていただきたい。何か相談したいときには、いつでも議員へ連絡してください。ホームページには写真付きの名簿があります。



議席番号順名簿

Q 久留米市議会の役割で何が大事だと思いますか。



実はこの3つの選択肢こそが市議会の役割。全部大事なのです。そうは言っても、最終的に政策を提案するのが議会の仕事。市民の皆さんのご期待は当然のことです。

市議会では、市から示された政策や事業をしっかりチェックし、「これは違うんじゃないか」というものに「NO」と言ったり、「こういう見直しをしないか」と進言したり、という順序で市政に「提案」しています。つまりこの設問の3つの選択肢をうまく組み合わせて、議会としての役割を果たそうとしているのです。

回答の割合にここまで大きな差がついているのは、議員一人ひとりが市議会の役割をしっかり伝え切れていないからかも。議会としても、これまでの活動を振り返る必要があるかもしれません。

## まとめ

今回の調査結果を見て、もっと市民に寄り添い、『開かれた議会』になれば、と痛感しています。議会が市民の代表としての役割を果たすために、より多く声を聴き、市民の皆さんに議会の動きをきちんと伝えていきます。私たちが、議員として、議会として、機能しているか、主権者である市民の皆さんに、しっかり見ていただければと思います。

全ての調査結果はこちらから



令和7年  
12月定例会

## 久留米市初の義務教育学校を設置するための条例などを可決

### 主な審議事項

- 義務教育学校設置条例、保育所設置条例の一部改正
- 令和7年度一般会計補正予算（第4号）
  - ・生産性向上を図る農業者に対する機械等の整備費用の支援、令和8年度から段階的に導入予定の中学校35人学級移行に伴い必要となる教室改修費用など
- 令和7年度一般会計補正予算（第5号）
  - ・食料品の物価高騰による負担軽減のための給付、物価高騰の影響を特に受ける子育て世帯の支援のための給付
- 総合福祉会館、田主丸老人福祉センター、久留米市美術館、市営住宅等の指定管理者の指定など



議案の議決結果と賛否の状況はP7へ ➡

## 12月定例会の経過 会期 11月27日から12月17日の21日間

### 第1日

▼ 11月27日

- 会期の決定（21日間）
- 市長から一般会計補正予算（第4号）など29議案の提案説明

### 第2日～第5日

▼ 12月5日～10日

- 一般質問（P8～9へ）
- 議案の質疑、各常任委員会へ議案を付託
- 請願を教育民生常任委員会へ付託

### 常任委員会

▼ 12月11日・12日

- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査（P6へ）

### 第6日

▼ 12月17日

- 一般会計補正予算（第5号）が追加提出され、市長から提案説明
- 追加議案を総務・教育民生の2常任委員会に付託し、議案を審査
- 追加議案を含む各常任委員会の議案審査結果を報告、全ての議案を可決
- 人事議案1件が追加提出され、市長から提案説明の後、議案に同意
- 「脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書」が追加提出され、全員賛成で可決

### ● 請願

	件名	付託先	審査状況
請願第4号	第3次公立保育所の運営再編計画中止 公立での松柏保育園の維持を求める請願書	教育民生常任委員会	継続審査

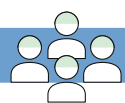
### 同意した人事案件

市長が任命、選任または推薦する人事で、議会が同意した案件です。

- 固定資産評価審査委員会委員 秋吉 樹

※ 敬称は省略しています。

# 議案審査の概要



## 総務常任委員会

可決

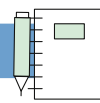
### 市総合計画「久留米未来デザイン計画2035」基本構想(第87号議案)

令和17(2035)年を目標として、まちづくりを進めていくための将来都市像や基本目標を示す基本構想を定めようとするものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

**Q** 定例会での市長答弁を聞くと、2035年の目標人口を29万人とすることは非常に厳しいように感じた。本当に達成できる想定なのか。

**A** 総合計画作成時の市の調査では、10年後の人口推計は28万6千人という結果だった。人口減少は避けられないが、若者や子育て世帯向けの取り組み、雇用の場の創出など人口減少を最大限に緩和する施策の効果を踏まえて、今回の目標を設定した。



## 教育民生常任委員会

可決

### 白峯・荒木2園の規定削除と市立保育所での休日保育の実施(第104号議案)

令和8年4月に民間移譲する白峯と荒木保育園に関する規定を削除するとともに、市立保育所において休日保育※1実施のための規定の整備をするため、条例の一部を改正しようとするものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

**Q** 今年度末で事業終了の申し出があった私立保育園1園での休日保育。市立保育所で実施することだが、市立保育所と私立保育所の休日保育では、内容に差があるのか。

**A** 現在、私立保育所が行っている休日保育に準じた内容を実施する予定。保育・教育団体に働きかけたが引き受け先がなかったため、市立保育所で実施したい。



## 経済常任委員会

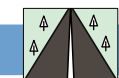
可決

### 競輪事業の車券売上収入の増額とそれに伴う払戻金等の増額(第81号議案)

車券の売上が好調なため、勝者投票券発売金収入を増額補正するとともに、それに連動して発生する払戻金や、競輪場施設等改善基金積立金などの支出を増額補正しようとするものです。

#### 審査の中で、こんな意見を述べました

老朽化に伴う再整備を行うからには、さらに魅力ある競輪場を目指してほしい。長く使う施設なので、必要な設備等には、積極的に予算を確保しながら進めてほしい。



## 建設常任委員会

可決

### 市営住宅等の指定管理者を指定(第98号議案)

令和8年度から5年間の市営住宅等に関する申込受付や施設管理などの業務について、指定管理者※2を定めようとするものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

**Q** 指定管理者の選定にあたり、入居者のための福祉的サービスについて、この事業者からはどのような提案があったのか。

**A** 24時間365日対応のコールセンターを設置し、安否確認は現在の市直営よりも速やかに対応できる。希望する単身高齢者には、見守りサービスの提供も想定されており、市直営に比べ、サービスの向上が見込めるものと考えます。

※1 休日保育・・・日曜・祝日に保護者の就労等で、家庭での保育ができない子どもを指定の保育所で預かること。市内の認可保育所、認定こども園に入所中の18カ月以上の子どもが対象で、あらかじめ登録が必要となる。

※2 指定管理者・・・指定管理者制度により指定された民間事業者等のこと。指定管理者制度とは、公共施設の管理運営を民間事業者等に委ねることにより、サービスの向上と経費の削減等を図る制度。

## 議案の議決結果

### ✓ 全員賛成で可決・同意した議案

#### 令和7年12月17日議決分

第79号	令和7年度久留米市一般会計補正予算(第4号)
第81号	令和7年度久留米市競輪事業特別会計補正予算(第1号)
第82号	令和7年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
第84号	令和7年度久留米市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)
第85号	令和7年度久留米市水道事業会計補正予算(第1号)
第86号	令和7年度久留米市下水道事業会計補正予算(第2号)
第87号	久留米市総合計画「久留米未来デザイン計画2035」基本構想について
第88号	久留米広域市町村圏事務組合において共同処理する事務の変更及び久留米広域市町村圏事務組合規約の変更に関する協議について
第89号	久留米市総合福祉会館の指定管理者の指定について
第90号	久留米市田主丸老人福祉センターの指定管理者の指定について
第91号	久留米市三瀬総合福祉センターの指定管理者の指定について
第92号	久留米市美術館の指定管理者の指定について
第93号	青木繁旧居の指定管理者の指定について
第94号	久留米市生涯学習センター等の指定管理者の指定について
第95号	久留米市外三市町高等学校組合規約の変更に関する協議について
第96号	久留米市外三市町高等学校組合の解散に伴う財産処分に関する協議について
第97号	競輪情報システム障害による損害賠償に関する和解について
第99号	市道路線の廃止について
第100号	市道路線の認定について
第101号	うきは久留米環境施設組合において共同処理する事務の変更及びうきは久留米環境施設組合規約の変更に関する協議について
第103号	久留米市民交流センター条例を廃止する条例
第106号	久留米市水道条例及び久留米市下水道条例の一部を改正する条例
第107号	久留米市手数料条例の一部を改正する条例
第108号	令和7年度久留米市一般会計補正予算(第5号)
第109号	久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について
発議第6号	脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書

### ✓ 賛否が分かれた議案

議案名	会派名	きずな	久留米たすき	公明党	立志会	みらい久留米	緑水会	日本共産党	改革の会	日本維新の会	議決結果
		(6)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	
令和7年12月17日議決分											
第80号	令和7年度久留米市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第83号	令和7年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第98号	久留米市営住宅等の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第102号	久留米市職員給与条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	×	可決
第104号	久留米市立保育所設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
第105号	久留米市立義務教育学校設置条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決

会派名の( )内の数字は所属議員数です。ただし、きずな議員団は議長を除きます。議長は表決に加わりません。  
賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。  
会派名は、きずな(きずな議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、立志会(立志会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、緑水会(緑水会議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員団)  
立志会：欠席者が1人いたため、表決に参加したのは5人



議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます

久留米市議会 議案と結果

検索

久留米市議会  
「議案と結果」



# ここが知りたい 一般質問 個人質問

【個人質問とは?】議員個人が議案以外の市政について行う質問のことをいいます。12月定例会で行った質問の一部を紹介します。

## 緑水会

## 教育・子ども



吉武 憲治

**Q 不妊治療への市独自の助成と今後の展望は**

**A** 不妊治療は保険適用となっており、市独自の助成や年齢制限の緩和は検討していない。相談窓口の周知、プレコンセプションケア※1の推進、治療と仕事の両立支援に向けた企業への啓発などに取り組む。

その他の質問…文部科学省が進めるデジタル教科書の波紋など

## きずな

## 教育・子ども



田住 和也

**Q 通学路における交通安全対策の進捗状況は**

**A** 通学路交通安全プログラム※2に基づき、横断歩道の塗り直し、グリーンベルトや防護柵の設置などを行っている。今後も地域等からの情報収集や関係機関と協議・検討しながら安全対策を行いたい。

その他の質問…市立学校の教職員の不祥事の対応など

## 久留米たすき

## 教育・子ども



中村 博俊

**Q 睡眠教育(眠育)の取り組みの現状と、今後の方向性は**

**A** 睡眠の正しい知識を伝える教育は必要。子どもたちは、授業で疲労回復のメカニズムなど睡眠の必要性を学んでいる。学校だけでなく、家庭と連携した取り組みが重要だと考えている。

その他の質問…地域の子どもの遊び場整備支援事業など

## 立志会

## 環境・ごみ



轟 照隆

**Q リチウムイオン電池※3の適切な回収に向けた市民への啓発は**

**A** リチウムイオン電池による火災事故防止のためには、正しい分別が必要。消防などの他機関と連携した広報紙や動画の配信など、様々な機会を捉え、分かりやすく周知していく。

その他の質問…ネーミングライツの導入など

## 日本維新の会

## まちづくり・暮らし



草場 公晴

**Q 校区コミュニティ組織事務局職員の処遇改善要望に、どう対応するのか**

**A** 校区コミュニティ組織事務局職員は、まちづくり活動において重要な存在。要望については、現在対応を検討している。できることを見極めながら、対応を考えたい。

その他の質問…職員の副業・庁内副業解禁による人材活用

## みらい久留米

## まちづくり・暮らし



藤林 詠子

**Q 犯罪被害者等の総合的対応窓口※4の機能や施策などをどのように充実していくのか**

**A** 総合的対応窓口の役割は、相談者を必要な支援につなげられるよう、橋渡しを行うこと。そのために、支援に関する見識を深め、庁内外の連携強化を図りながら、相談者に寄り添った対応に努めたい。

その他の質問…投票機会の保障など

## 緑水会

## まちづくり・暮らし



佐藤 晶二

**Q 西鉄花畑駅周辺のまちづくり計画を今後どう推進していくのか**

**A** 活力あるまちづくりの更なる推進には、低未利用地の活用促進と都市機能を集積させることが重要。花畑地域においても、賑わいある、利便性の高い拠点形成を図りたいと考えている。

その他の質問…少子化問題への対策など

## 公明党

## 行財政



塚本 弘道

**Q 幅広い業務を担う、総合支所の市民サービス向上と業務効率化の考えは**

**A** 限られた行政資源の中、市民サービスの維持向上、業務効率化は課題と認識している。オンライン手続きの拡充などデジタル技術を積極的に活用した市民サービスの在り方について検討していきたい。

その他の質問…職員の定年延長を踏まえた人材活用と組織運営など

## きずな

## 行財政



古賀 としかず

**Q 厳しい財政見通しの中での財政運営の考え方は**

**A** 次期総合計画に基づくまちづくりを進めるため、歳出構造の転換や新たな歳入確保の手法の検討を行う。「次世代に負担を残さない」という姿勢が重要であると認識している。

その他の質問…伝統行事の継承など

## 日本共産党

## 健康・福祉



小林 ときこ

**Q 介護用品支給事業※5で、おむつ購入費を助成しているが、対象者拡大の考えは**

**A** 対象者の拡大は介護保険料の負担増大につながるため慎重な検討が必要。この事業を必要としている方が適切に利用できるように、一層の周知を図り、介護者の負担や不安の軽減に努めていく。

その他の質問…生活再建の立場での国保滞納者支援など

## 公明党

## 健康・福祉



生野 薫

**Q 動物愛護センター※6の取り組みの中でボランティア団体との連携状況は**

**A** 犬猫の譲渡や多頭飼育の対応などはボランティア団体との協力、連携が不可欠。飼い方のマナーなど様々な啓発に努めるとともに、動物愛護センターでの犬猫の譲渡会にも協力していきたい。

その他の質問…本市の学校におけるNIEの実践など

## 久留米たすき

## 健康・福祉



石井 俊一

**Q 保護司※7の更生保護活動への支援と安全確保のための今後の取り組みは**

**A** 市では久留米保護区保護司会の啓発事業や保護司研修事業を支援。保護司の安心や安全に繋がるよう、更生保護活動や再犯防止の取り組みを周知し、地域共生社会づくりへの啓発を図っていきたい。

その他の質問…公共施設の最適化など

## 立志会

## 商工業・農業



長野 哲

**Q 農業用水門の電動化・遠隔化をさらに推進するための具体的な方針は**

**A** 主要な水門の電動・遠隔化は、県と連携しながら計画的に推進していく。その他の農業用水門は、活用可能な補助制度や先行事例の情報提供や事業実施段階での補助採択の支援などで対応していきたい。

その他の質問…市の管理する水門・樋管の運用・省力化など

## みらい久留米

## 文化・観光



石田 眞一郎

**Q 専門的な教育を受けた地元芸術家への経済的サポートやマッチング仕組みづくりは**

**A** 芸術家個人を経済的にサポートするための寄附を募ることは考えていない。地元アーティストの育成・支援として、学校への派遣や、市の様々な事業に参加していただいている。

その他の質問…本市の多文化共生社会の今後と課題など

## ※1 プレコンセプションケア

性別を問わず、若い世代が早い段階から、性や妊娠、健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めた将来設計を考えながら健康管理を行う取り組み。

## ※2 通学路交通安全プログラム

通学路の合同点検や安全対策の検討・実施を道路管理者や警察、市教育委員会が連携して行う。

## ※3 リチウムイオン電池

繰り返し充電して使えるもので、スマートフォンやモバイルバッテリー、電動工具など、幅広い製品に使用されている。衝撃や破損によって発火の危険性があり、不適切な処分が原因で、ごみ処理施設等での火災が多発している。

## ※4 総合的対応窓口

安全安心推進課内に設置。犯罪被害者やそのご家族、ご遺族からの様々な困りごとの相談を受け付けている。

## ※5 介護用品支給事業

在宅で介護を受けている要介護3以上の方が対象。紙おむつ等の購入費の一部助成として、月額3,000円の給付券を交付している。高齢者の福祉と衛生の向上を図るとともに、在宅生活の継続を支援することが目的。

## ※6 動物愛護センター

令和7年5月に東櫛原町から百年公園内に移転し、名称も変更。譲渡可能な犬猫の「殺処分ゼロ」を目指し、動物愛護や正しい飼い方の啓発、譲渡の促進につながる情報提供を行う。

## ※7 保護司

犯罪や非行をした人たちの立ち直りを地域で支えるボランティア。法務大臣からの委嘱を受け活動している。



## 市議会情報を発信中

フェイスブック

久留米市議会では、市民の皆様にかかれた議会を推進するため、フェイスブックで積極的に発信しています。

定例会の日程や市議会の活動情報など、分かりやすく、タイムリーにお届けします。市議会のアカウントに「いいね!」をして、情報にアクセスしてください。

市議会フェイスブックページ



一般質問は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でご覧いただけます。また、過去4年分の録画映像を見ることができ、議会の日程や議員の名前、キーワードで検索できます。



議会中継(録画)



## 常任委員会 活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査を行っています。  
今回は、10・11月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

常任委員会の録画映像をYouTubeで配信しています。その録画映像にリンクするQRコードを掲載しています。ぜひご視聴ください。

### 総務常任委員会



#### AIの活用

AI※1を利活用した市の取り組みや、今後業務で活用する際の方針などについて、情報政策課から説明を受けました。

Q AIを導入することで作業時間を短縮できるなど業務の効率化が進むが、これからその効果をどのように生かしていくのか。

A 業務の効率化によって捻出させた人員を、人にしかできない業務に活用していきたい。今後、減少が予想される職員の役割をAIが支えることで、行政サービスを維持していきたい。

その他のテーマ▶ 投票率向上の取り組み

### 教育民生常任委員会



#### 小学校の小規模化への対応

屏水エリアの4小学校・1中学校を統合・再編し新設する義務教育学校※2の基本計画案について、教育部から説明を受けました。

Q 義務教育学校では在籍する児童・生徒の年齢の幅が広がる。体格や体力の異なる子供たちが、運動場などを安全に使用できるように、現在の屏水中の敷地をどう活用するのか。

A 校舎や運動場等のレイアウトは、義務教育学校設置の正式決定後、安全な学校生活や活動ができる環境を検討する。また、運動場の使用は、学年による使用時間帯の工夫などにより、効果的な活用を図りたい。

その他のテーマ▶ 10月開催なし

### 経済常任委員会



#### 中央浄化センターの現地調査

上下水道施設の老朽化の現状や維持管理の状況、課題と今後の取り組みについて、上下水道部から説明を受け、老朽化が進んでいる中央浄化センターの現地調査を行いました。



中央浄化センター 水処理第1プラント

その他のテーマ▶ 競輪事業

### 建設常任委員会



#### 空き家対策と住宅セーフティネット

住宅の確保に配慮が必要な人※3を支援する「久留米市居住支援協議会」のメンバーを招き、活動の現状や課題などに関する意見交換を行いました。

Q 居住支援協議会で活動する民間の皆さんから、市に望むことはあるか。

A 部屋を探すだけが居住支援の主な目的ではなく、要配慮者にとって安全な生活が成り立つよう支援することが肝心である。より多くの関係各課が参画する仕組みを行政内に作ってほしい。よりリアルタイムな連携や情報共有ができたかと考える。

その他のテーマ▶ 行政視察の調査結果

※1 AI・・・Artificial Intelligence＝人工知能の略称。人間の知能を真似し、学習、認識、問題解決などを行うことができる。翻訳、自動運転、医療画像診断など私たちの生活に大きな役割を果たしている。  
※2 義務教育学校・・・1人の校長のもとに1つの教職員組織が置かれ、義務教育9年間の学校教育目標を設定し、系統性を確保した教育課程を編成・実施する学校。  
※3 住宅の確保に配慮が必要な人・・・具体的には、低所得者、被災者、高齢者、障害者、子供を養育している者、外国人など。

## TOPICS

### 災害時の地方議会の役割を学ぶ

12月17日、元大津市議会局長で、早稲田大学デモクラシー創造研究所の招聘研究員 清水克士（しみず かつし）氏を講師に招き、「災害時における地方議会の役割」をテーマに議員研修会を開催。大津市議会で策定された議会BCP※の取り組みを基に、自然災害や感染症が発生した場合の議会や議員の役割などについて学びました。

大規模な災害時でも議会の機能を維持できるよう、非常事態の想定とその対応を整理し、状況に合わせて更新していくことの重要性を改めて認識しました。



清水克士 講師

※ 議会BCP・・・災害や感染症などの緊急事態が発生した際にも、議事・議決機関であり、住民の代表である議会が、その機能を維持し、迅速に復旧・復興に対応できるように、組織体制や行動基準を定めたもの。

### 委員会の行政視察報告



両荘みらい学園での視察の様子

他自治体の先進的な取り組みや課題への対応を学び、久留米市のまちづくりや行政サービスを向上させるため、それぞれの委員会で行政視察を行いました。

教育民生常任委員会は、加古川市の義務教育学校「両荘みらい学園」を視察。本市でも義務教育学校の設置を予定しており、加古川市の事例も参考にしながら、子どもや地域にとってより良い学校教育の在り方を検討していきます。

それぞれの委員会で報告書をまとめています。詳しい内容は、ホームページをご覧ください。



視察報告

委員会名	期間	視察先	視察の主な項目
総務常任委員会	11月12日～11月14日	東京都 港区	AIやRPAの導入による行政サービスの向上と業務の効率化
		神奈川県 横須賀市	生成AI、ChatGPTの活用
教育民生常任委員会	11月12日～11月14日	奈良県 橿原市	子ども総合支援センター
		兵庫県 加古川市	義務教育学校
経済常任委員会	11月4日～11月6日	岐阜県 大垣市	競輪事業
		滋賀県 東近江市	農業施策（地域商社、スマート農業）
建設常任委員会	11月4日～11月6日	東京都 八王子市	ごみ減量の取り組み
		栃木県 栃木市	あったか住まいバンク
議会運営委員会	10月23日～10月25日	岐阜県 可児市	予算・決算の審議、市民フリースピーチ、地域課題懇談会、子ども議会
		三重県 四日市市	予算・決算の政策サイクル、議員間討議の活性化、シティミーティング

# 議会広報

## クルメンジャー

### 第4回「空き家問題」



※空き家バンク…ウェブサイトなどで空き家の情報を提供するシステム。久留米市が運営。

## 編集後記

今号では、建設常任委員会の取り組みと、「くるモニ」の結果を特集。調査で、約半数の方が市議会議員の名前すら知らなかったという結果には、正直、身の引き締まる思いでした。市民にとって身近で、暮らしのそばにある議会として、分かりやすい情報発信に努めてまいります。ご意見やアイデアをお待ちしています。

議会広報委員会

## 今号の表紙



市議会だよりくるめ  
改選特別号

市民アンケートでは、市議会の役割や議員について「よく知らない」という声が多くありました。表紙は、市議会を少し身近に感じていただけるように、議員の無念な気持ちを、イラストで表現したものです。各議員の紹介は、QRコードからご覧いただけます。（役職、年齢、会派、委員会などは当時のもの）

## 次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

／ ライブも録画も配信中 ／

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継

## 3月定例会(予定)

月	火	水	木	金	土	日
2/23	24	25 本会議 (提案説明)	26	27	28	3/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
本会議(一般質問)			予算委員会			
16	17	18 常任委員会 (教育民生・建設)	19 常任委員会 (経済・総務)	20	21	22
23	24	25 本会議 (採決等)	26	27	28	29

※日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3

TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.lg.jp

「市議会だよりくるめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。 ご意見等はこちらからも投稿できます▶

